

# 6次産業化推進に向けた コーディネーター 人材育成研修 ～秋田開催～



**参加  
無料**



● **参加者募集** (先着30名様まで)

日時：平成22年10月26日(火)  
13:30～17:00

場所：秋田県総合食品研究センター  
1階 研修室(秋田市新屋町字砂奴寄4-26)

**募集対象：**

食をとおした地域活性化のコーディネート業務に携わる方、その他コーディネーターを目指す人材

(地域の民間コンサルタント、地方自治体、公益法人、大学・公的試験研究機関、金融、メディア等の連携の取組みを支援する方々、および、農業者、食品製造業者、流通・販売業者等の取組みの中核になっている方々等)

※申込みは、裏面の参加申込を事務局までお送りください

**【研修の狙い】**

現在、食をとおした地域活性化等を目的とし、農商工連携や食農連携ならびに、これからの6次産業化など、『連携』をキーワードとした多くの取組みが各地域を単位に推進されています。

これらの多くは、連携構築を進める生産者や事業者の役割に加え、その活動をフォローし、連携の枠組を差配するコーディネーターの手腕により、成果達成が大きく左右されると思われます。

これら現地のコーディネーターには、地域における食農の現状及びその地域を取巻く周辺の概況を理解し、戦略的な視点のもと、連携構築の推進に向けた活動が必要であるといえます。

この度、(社)食品需給研究センターでは、農林水産省の平成22年度「農商工等連携促進対策中央支援事業」の一環として、現在、連携業務に取組むコーディネーターもしくは、これからコーディネーター等を目指す地域の人材を対象に、地域ポテンシャルを把握し、戦略策定の手法を学ぶための研修を行います。研修では、(1)講義により、「なぜ戦略が必要か?」、「事例を用いたSWOT分析」を解説するとともに、(2)グループワークによりSWOTの実践研修を行います。

**【プログラム】**

**講義** 13:30～14:20

**(1)連携による食をとおした地域活性化**

～SWOT分析を活用した地域の戦略ビジョン構築～

【講師】(社)食品需給研究センター

主任研究員 長谷川 潤一

全国の各地域で地域連携による食料産業の推進に向けた戦略構想書を作成した主担当が、「連携による食をとおした地域活性化」に向けた地域戦略ビジョン構築のためのポイントをお伝えします。

**実践研修** 14:30～17:00

**(2)秋田県の食料産業を**

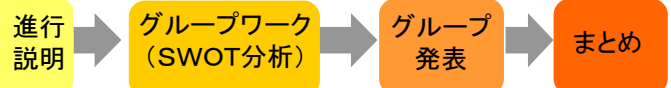
**対象にしたSWOT分析の実践**

～ポテンシャル抽出と現状整理～

研修参加者が自らの知識や意見を述べ、主体的に地域の食料産業について話し合い、現状を整理し、分析方法を学ぶ場となるよう、グループワーク形式での実践研修を行います。

グループワークでは、1グループを5～7名程度とし、グループリーダーの進行のもと、秋田県の食料産業に対するSWOT分析を行います。

**(実践研修の流れ)**



# ■実践研修進行方法

## 事前準備



情報収集

### ■情報収集

秋田県の食料産業、地域食材の現状などに対する情報収集  
・日頃お持ちの秋田県に対する情報をメモ等でお持ちいただければ幸いです

※研修では、全国の各地域で作成した地域連携による食品産業の推進に向けた戦略構想書を参考に、SWOT分析の実践を行います。事前にご一読いただくことで、より研修内容の理解を深めることができます。食農連携コーディネーターバンクHPの育成教材のご紹介「戦略構想の作成」をご参照ください。

URL:<http://www.fmric.or.jp/facobank/kenshu/kyozai.html>



## 研修当日



進行説明

### ■進行説明

進行役より、研修目的・ねらい、研修の進め方、グループワークでの発言時のルールなどの説明を行います。

発言時のルール: グループリーダーは、自分の意見を言わず、グループメンバーの意見の引き出し役となります。メンバーは発言に対する反対意見は述べず、自由に意見を述べ合います。

### ■グループワーク(SWOT分析)

①マトリックス表を活用し、秋田県の食料産業の強み(S)、弱み(W)、県外食料産業に対する機会(O)、脅威(T)に関し、グループ内の全員で、意見を出し合います。

②グループリーダーの進行のもと、強み(S)、弱み(W)、機会(O)、脅威(T)ごとに近い意見のものをグルーピングします。

③全体を見返しての不足部分の付け足し、S、W、O、Tの再確認など、グループ内での取りまとめを行います。

S 強み 内部環境	強み	O 機会 外部環境	機会
	弱み		脅威
W 弱み		T 脅威	

**【秋田県の食料産業における技術戦略を考える上での基本情報の整理ができます】**

### ■グループ発表

各チームから取りまとめた内容の紹介を行います。



### ■まとめ

グループリーダー、進行役によるコメント、総括

**【食農連携に必要な地域ポテンシャルの整理、分析手法がわかります】**



グループワーク (SWOT分析)



グループ発表



まとめ

## 申し込み方法

参加をご希望される方は、**平成22年10月15日(金)**までに、**食農連携コーディネーターバンクHPのお申し込みフォーム** (URL: <http://www.fmric.or.jp/facobank/>)より、**またはFAXにて**お申込みください。

<FAX申し込みフォーム>

お申し込みFAX番号: 03-5567-1960

氏名			
所属			
主な職務内容 (事業活動地域)	(※グループ分けの際に必要な情報となります)		
所在地			
T E L	( )	E-mail	

※ご連絡頂いた個人情報は、本研修の運営以外に使用いたしません。

【お問合せ先】 〒114-0024 東京都北区西ヶ原1-26-3 農業技術会館3F  
 社団法人 食品需給研究センター FACOバンク事務局 担当:後藤(ごとう)、塚原(つかはら)  
 TEL:03(5567)1991 FAX:03(5567)1960 E-Mail:cluster@fmric.or.jp